

授業の概要

将来、歯科技工士として業務を行うのに必要な法令について学ぶとともに、医療人として必要な保健・福祉の概要を知る。

- 教科書：最新歯科技工士教本 歯科技工管理学（医歯薬出版）
- 授業時間：水曜日 18：00～18：45
- オフィスアワー：尾崎 哲則 (ozaki.tetsunori@nihon-u.ac.jp) 水曜日 17：00～17：45
堤 博文 (tsutsumi.hirofumi@nihon-u.ac.jp) 水曜日 17：00～17：45
- 成績評価：定期試験の成績（90％）と観察記録（10％）を総括して評価する。
- 注意事項：講義時に教科書と配付プリントを持参すること。
- 授業方法：教科書に沿った内容のスライドとプリントを使用して講義を行う。
- 準備学習：事前に講義内容を教科書で確認しておくこと。平常試験を実施するので復習すること。
- 準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。
- 実務経験：尾崎哲則：現在、日本大学歯学部医療人間科学分野に在籍し、社会保障制度や医療倫理を専門とする立場から、関連法規も含めて幅広く講義する。
堤 博文：現在、日本大学歯学部法医学講座に在籍しており、歯科に関する法規を専門とする立場から、歯科技工士に必要な法律を講義する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月10日 尾崎 哲則	1. 法の内容 1) 概念と分類形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法とは何かを説明できる。 ・ 法の体系を説明できる。
第2回4月17日 尾崎 哲則	2. 衛生行政の意義 1) 行政とは	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政の組織・機能を説明できる。
第3回4月24日 尾崎 哲則	3. 衛生行政の意義 1) 衛生行政の特徴と体系 2) 衛生行政の組織	<ul style="list-style-type: none"> ・ 衛生行政の特徴等について説明できる。 ・ 衛生行政の仕組みや各分野での活動を説明できる。
第4回5月8日 尾崎 哲則	3. 衛生行政の意義 3) 保健所・市町村保健センターの活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域関連法規（地域保健法，健康増進法，母子保健法，高齢者医療確保法）について説明できる。
第5回5月15日 尾崎 哲則	4. 社会保障関係法 1) 社会保険	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療保障制度を中心に，わが国の社会保障制度について説明できる。 ・ 介護保険制度の制定など変わりゆくわが国の社会保障体制の現状と未来について考察できる。
第6回5月29日 尾崎 哲則	5. 社会保障関係法 2) 公的扶助 3) 公衆衛生 4) 社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公的扶助，社会福祉など社会保障制度を説明できる。 ・ 社会保障制度としての公衆衛生の意義を考察できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第7回6月5日 尾崎 哲則	6. 歯科関係法規 1) 医療法 2) 医師法	<ul style="list-style-type: none"> 各法律の制定のいきさつ，法律の目的などを説明できる。 医療とは何かを説明できる。 医療機関の在り方について説明できる。
第8回6月12日 尾崎 哲則	6. 歯科関係法規 3) 歯科医師法 4) 歯科衛生士法 5) 診療放射線技師法 6) 医薬品医療機器法	<ul style="list-style-type: none"> 各法律の制定のいきさつ，法律の目的などを説明できる。 医療スタッフの業務範囲について説明できる。 歯科医師法上の業務と禁止事項について説明できる。 社会保障制度の理念を理解し，社会保障制度における位置づけを説明できる。
第9回6月19日 堤 博文	7. 歯科技工士法総論 1) 沿革と制定の経緯 2) 法改正の経緯	<ul style="list-style-type: none"> 歯科技工士法の制定のいきさつ，法律の目的などを説明できる。 歯科技工士法は，業務に携わる人および歯科技工所の施設の両面を規制する法律であることを説明できる。
第10回6月26日 堤 博文	8. 歯科技工士の条件 1) 受験資格 2) 免許取得の条件 3) 免許に伴う権利	<ul style="list-style-type: none"> 免許の欠格事由を説明できる。 免許取消と業務停止処分のあることを説明できる。 免許の法的効果について説明できる。
第11回7月3日 堤 博文	9. 歯科技工士法 1) 義務と禁止事項 2) 歯科技工所の開設，管理	<ul style="list-style-type: none"> 歯科技工士法上の義務と禁止事項について説明できる。 歯科技工指示書の趣旨を理解し，記載事項を説明できる。 診療に従事する歯科技工士は，2年ごとにその旨の届出が必要であることを説明できる。 歯科技工所の開設者および管理者の義務を説明できる。
第12回7月10日 堤 博文	9. 歯科技工士法 3) 広告の制限 10. 刑法上の義務	<ul style="list-style-type: none"> 歯科技工所の広告可能な範囲等を説明できる。 医療上の守秘義務について説明できる。
第13回7月17日 堤 博文	11. 医療事故 1) 発生原因とその対策 2) 分類 3) 医療事故と医療過誤	<ul style="list-style-type: none"> 医療事故は何故無くならないかを考察できる。 ハインリッヒの法則，ヒヤリ・ハットの法則を説明できる。 医療事故がすべて医療過誤ではないことを説明できる。 正当な医療行為について説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第14回 7月24日 尾崎 哲則	12. 医療関係者 1) 医師 2) 保健師助産師 3) 看護師准看護師	<ul style="list-style-type: none"> • 医療関係者の身分法の趣旨・目的を理解する。 • 地域における保健医療関係者の連携について理解する。
第15回 7月31日 尾崎 哲則	12. 医療関係者 4) 薬剤師 5) 言語聴覚士 6) 理学療法士及び作業療法士 7) 臨床検査技師 8) 管理栄養士	<ul style="list-style-type: none"> • 医療関係者の身分法の趣旨・目的を理解する。